

CC I 茨城 建設業の魅力味わう 龍ヶ崎中で倉庫建設学習

県魅力ある建設事業推進連絡会議（CCI茨城）は、龍ヶ崎市立龍ヶ崎中学校（五十嵐淳校長）で全3回の建設体験学習を実施する。体験学習は木造倉庫の



平間技佐兼課長
補佐（技術総括）

建設により建設業への親近感を深め、職業選択の一助とする目的で開催。11月11日には第1回として、1年生109人が基礎工事などを通じ、ものづくりの魅力



櫻井会長

を味わった。今後は12月2日の組立工事、同月23日の引き渡し式を予定している。開会式で県土木部検査指導課の平間貴司技佐兼課長補佐（技術総括）が「まち



五十嵐校長

づくりを支えてきたのが建設業の力。協力して木造倉庫製作に取り組み、ものづくりに興味を持ってもらえれば」とあいさつ。建設未来協議会の櫻井俊一会長は「建物や道路など、幅広い分野に建設業が携わっている。安全に気を付け、楽しく作業に当たってほしい」と呼び掛けた。



鉄筋結束に悪戦苦闘



バックホウの操縦体験



グラウンドで測量体験

五十嵐校長は「机の上での勉強だけでなく、体験を通して学ぶことの大切さを感じてほしい。貴重な体験を進路選択に生かして」と述べた。

体験学習では、3班に分かれて基礎工事および重機操縦体験、測量体験を実施。生徒は建設未来協議会

会員の指導の下、中庭に建設する木造倉庫の鉄筋結束やバックホウの操縦。グラウンドでは光波（トータルステーション）による測量に

取り組んだ。第2回は12月2日に木造倉庫組立工事およびドローン体験等を開催予定。引き渡し式は同月23日に行う。